

ずっと、いっしょ。



2018年1月14日コミュニティセンターにて、読売新聞、上尾に「まちの映画館」をつくる会との共催で、映画「ずっと、いっしょ。」を上映しました。
午前、午後の2回の上映で、584名のお客様に来場いただきました。
0歳から観られる映画ということで、家族連れのお客様も多くみられました。
家族の絆を描いた、笑いあり、涙あり、心温まる作品でした。



アンケートにたくさんの感想をいただきました！

愛する人を大切に、それが絆だと思えます。

つねに命の大切さを伝えてほしいです。

前回見せていただき、とても感動しました。次回作もぜひ上映の機会にしてほしいです。

いろいろな夢の形と家族のあり、心に響かれました。勇気ももらいました。

また観たいです。夏だかに観たい、日々川に生きている。

もともととくにこの大人にも子どもにも観てもらいたいと思っていました。

本当に良かったです。主人にも観せたかったです。子供が観られてよかったです。

子供の心の成長、人間関係の絆の大切さを知ることができて良かったです！

人の命は愛しています！！

お孫さん家族の集まる、母が亡くなったという言葉が自然に出てくることには、
とくに、日々の命と生かすことが、死（お別れ）は、家族と一緒に生きていけること。
うれしかったです。

ご来場いただいた方々、ありがとうございました！